

大島委員（自民議連）

平成30年3月12日

教育長答弁実録

（教育委員会）

（問）広島みらい創生高等学校の担うべき役割について

ものづくり県ひろしまを支えていく人材を育成するため、広島みらい創生高等学校がどのような役割を担っていくべきと考えるか、教育長に伺う。

（答）

広島みらい創生高等学校におきましては、生徒一人ひとりが自己の在り方や生き方を考察し、進路等に応じて、工業系や商業系、普通科系など様々な教科・科目の中から選択することができるカリキュラムを編成することとしております。

このカリキュラムによりまして、例えば、電気工事士やシステムエンジニアになることを目指している生徒が、資格取得のための学習やものづくり企業等と連携した学習などを行うことによりまして、将来、ものづくり人材として活躍していく力を身に付けることも可能となっております。

教育委員会といたしましては、広島みらい創生高等学校におきまして、「ものづくり県ひろしま」を支えていくことのできる人材など、生徒一人ひとりの個性を最大限に伸ばさせ、社会の発展に貢献できる人間性豊かな活力ある人材の育成が図られますよう、広島市教育委員会と連携しながら、しっかりと取り組んでまいります。